



京都大学大学院
前教育学研究科長・教育学部長
京都大学
学際融合教育研究推進センター
特任教授
公益財団法人未来教育研究所
理事長
高見 茂

教育に興味があり、これからの時代に必要な 学校の組織運営を実践的に学びたいすべての方へ

学校の組織運営は、今や現職の管理職のみの仕事ではありません。

私学経営について学ぶことを通して、教育の原点、学校運営のあるべき姿を考えることができます。

本講座は、文部科学省BP (Brush up Program for professional)プログラムに認定されており、学校経営のプロフェッショナルの養成を目指しています。

実際に将来私学経営の中核を担う方も含め、現在私学に勤務しておられる教員の方、学校勤務の経験はないけれども教育分野での活躍を考えておられる方、民間校長への応募をお考えの方、地域への提案を考える行政職の方、政治家の方、教育系コンサルタントの方、子育て中の保護者の方など教育分野にご興味をお持ちの方、また現在管理職をしておられる方の学び直し等、学校管理運営の総合的な知識・スキルの獲得と実践力の向上を希望する、社会人の方のご応募を幅広くお待ちしております。

— 私学経営アカデミーの5つの特徴 —

京都大学教授、民間の専門家、経営者等
多彩な講師陣

少人数制のゼミ形式を導入し
提案力・問題解決力を鍛錬

豊富なグループワーク授業や
学外フィールドワークの実施

学習マネジメントシステム
LMSの体験的習得

多様な分野で
活躍する人との人脈形成

出願方法(指定の書類を提出)

- ①「京都大学私学経営アカデミー」公式HPにアクセス (<http://www.coc.kyoto-u.ac.jp/shigaku-keiei/>)
- ②募集要項を確認し、「履歴書及び志望理由書」をダウンロード
- ③郵送もしくはメールで出願

問合せ先

京都大学私学経営アカデミー事務局 bp-academy@coc.kyoto-u.ac.jp
〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町 京都大学学際融合教育研究推進センター 地域連携教育研究推進ユニット
TEL:075-753-3014

学校運営をリードする人材を育成する。

文部科学省職業実践力育成プログラム認定

京都大学私学経営アカデミー

「学校経営ディレクター」資格取得講座

2020年4月24日
から第4期開講。
受講生募集中!



教育に興味があり、これからの時代に必要な学校の
組織運営を実践的に学びたいすべての方へ

出願
締め切り
3/16(月)

「京都大学私学経営アカデミー」では、学校管理運営全体を把握することができる私学経営について学び、経営分析、改善策の提案等が可能な総合的なデザイン力と経営管理能力を養います。資金調達から、法令等の知識の活用、独創的な特色あるコースの創設など、幅広い分野を網羅し、国際的な視野をふまえ、専門的知識、実践的な技能を身につけ、学校運営をリードする人材育成を支援します。

- 対象 学校管理運営の総合的な知識・スキルを獲得し、実践力を身につけることを希望する、社会人としての就業経験が5年以上ある方(5年未満の方は、直接ご相談下さい。)
※標準的なITスキルがあり、インターネット接続が自力でできる、ノートPCがあるなどIT環境が整っている方
- 出願期間 2020年2月3日(月)～2020年3月16日(月)
※当日の消印有効
※応募順に選考、定員になり次第締切
- 資格認定 「履修証明書」発行
条件:120時間の履修
「学校経営ディレクター」資格授与
条件:上記「履修証明書」の取得に加え、最終論文の提出と口頭試問での合格が必要
- 費用 30万円(税込)
※受講料、資料・教材費および施設利用料含む
- 詳細は公式HPへ
<https://www.coc.kyoto-u.ac.jp/shigaku-keiei/>
- 開講時期 2020年4月24日(金)～2021年3月20日(土)
- 修業年限 1年間
・金曜日夜間と土曜日終日(月1回)
・3日間の集中講義(夏学期8月・冬学期12月 各1回)
- 開講場所 キャンパスプラザ京都および京都大学構内
(自宅などでのEスクール(eラーニング)も含まれます)
※出席できない場合はインターネット上の受講も可。
- 募集人員 40名



京都大学私学経営アカデミー日程と概要(予定)

● 春学期

4月	5月
24日(金) / 25日(土)	22日(金) / 23日(土)
6月	7月
26日(金) / 27日(土)	17日(金) / 18日(土)

● 夏学期

8月
3日間集中講義 5日(水)・6日(木)・7日(金)
Eスクール(ICT利活用)制作演習

● 秋学期

9月	10月
25日(金) / 26日(土)	23日(金) / 24日(土)
11月	12月
13日(金) / 14日(土)	11日(金) / 12日(土)

● 冬学期

12月
3日間集中講義 23日(水)・24日(木)・25日(金)
1月・2月
最終論文 口頭試問

● フィールドワーク(教育政策演習) 東京:2020年8月下旬予定/京都:決定次第お知らせ

分類	科目名	授業時間数	講義テーマ
必須	私学経営原論	12コマ(18時間)	私学の組織特性
			私学法制
			私学法制演習
			私学経営原論(1)(2)
			大学におけるIR
			私学経営分析(1)(2)
			私学経営提案演習(1)(2)
			私学の経営再建
			進学校の教育
必須	組織マネジメント1	12コマ(18時間)	マーケティング(1)(2)
			経営論(1)(2)
			組織マネジメント(1)(2)
			組織分析評価(1)(2)
			リーダーシップ論(1)(2)
			課題提案演習(1)(2)
必須	組織マネジメント2	12コマ(18時間)	女性教職員のキャリア形成
			クレーム対応
			コンプライアンス
			ハラスメント・ストレスマネジメント
			エビデンスに基づく政策形成
			量的・質的研究演習
			政策提案・論文作成(1)(2)
			政策提案総合演習(1)(2)
			海外教育事情(1)(2)

分類	科目名	授業時間数	講義テーマ
必須	カリキュラム・マネジメント	12コマ(18時間)	UbD(逆向き設計)理論編
			UbD(逆向き設計)実践編
			入試改革と高大接続
			高大接続事例演習
			AIと教育改革
			グローバル教育の動向
			特別支援教育とユニバーサルデザイン
			アクティブラーニング
			LMS(1)(2)(3)(4)
必須	ファイナンス・マネジメント	16コマ(24時間)	資産配分論(1)(2)
			教育経済計算演習
			財務分析
			ファイナンス・マネジメント(1)(2)(3)(4)
			統計処理(1)(2)(3)(4)
			資産運用(1)(2)
必須	コミュニティ・マネジメント	8コマ(12時間)	コーチング(1)(2)(3)(4)
			学校包括的アプローチ
			ポジティブ心理学
			スクールロー
			ワールドカフェ
必須	ICT利活用	8コマ(12時間)	LMS課題演習1~4(1)(2)
自由選択	フィールドワーク教育政策実習(オプション)	4コマ(6時間)	(東京)自由民主党 文部科学部会
		4コマ(6時間)	(京都)京都市教育委員会

※各講座の講師と授業名は、アカデミー開講前の2020年4月中に発表します。 ※オプションのフィールドワーク日程は決定次第お知らせします。
 ※日程、講義テーマ、内容、会場はやむを得ず変更する場合があります。

講師紹介



佐々井 宏平 京都府私立中学高等学校連合会 副会長 日本私立中学高等学校連合会 理事
 学校法人 京都光楠学園 理事長 京都学園中学高等学校 学校長

「いつかプロ! 今、本気!」。私が生徒の皆さんに言い続けている言葉です。中高時代に何事もがむしゃらに、そして本気になって毎日、毎日、一生懸命に努力を重ねて力をつけた人こそが10年後、20年後、プロとして世界の舞台に立ち、あらゆる人々に勇気と感動を与えられる日を迎えることができるのです。海外の学校連携・交流を積極的に進め、美意識と知的好奇心の涵養に努める学校づくりに奔走します。



杉本 均 京都大学大学院 教育学研究科・教育学部 教授

教育のグローバル化と留学にかかわる講義を担当します。日本の教育は質が高く国際的に高い評価を受けています。これは日本の誇るべき偉業の一つですが、近年グローバル化により、この日本の教育の国境の壁が崩れてきています。来るべき変化に備えるにあたり、日本の教育の良さを保持しながら、いかにして国際対応してゆかが大きな課題となります。



摺河 祐彦 兵庫県私学連合会 会長 兵庫県私立中学高等学校連合会 理事長 日本私立中学高等学校連合会 常任理事
 学校法人摺河学園 理事長 兵庫県播磨高等学校 学校長

日本が少子超高齢社会を迎え、社会構造の転換点に直面するなか、今後の公教育のあり方が問われています。教育を取り巻く環境や公・私的社会的役割を踏まえると、公教育において果たすべき私学の使命はより大きくなると確信しています。「少子化こそ私学の時代」と考え、積極的に研修に取り組み私学教育を担ってほしいと考えます。



曾和 利光 株式会社人材研究所 代表取締役社長 上智大学 非常勤講師 日本採用力検定協会 理事 日本ビジネス心理学会 理事
 国家資格 キャリアコンサルタント 組織人事監査協会 パーソナルアナリスト LRGO® SERIOUS PLAY® トレーニング修了認定LSPファシリテーター

私は企業の人事責任者やコンサルタントとして四半世紀に渡って人を採用し組織づくりを行ってきました。皆様が、学校という組織を作っていくためと、社会に役立つ人材を育成し輩出するために、人が成長する組織とはどういうものかについて一緒に考えていければと思っています。



平 美和 リンク・ラボラトリー 代表 全米NLP協会公認 NLPトレーナー 一般財団法人日本教育推進財団 評議員 LABプロファイル® 認定コンサルタント&トレーナー
 日本コミュニケーション能力認定協会 特別講師 PHP研究所 講師

専門は、コーチング・リーダーシップ・ハラスメント、コミュニケーション・マネジメント等。コミュニケーションの質が組織に属する方々のやる気や働きがい、そして業績向上に影響することはすでにご存じのとおりです。コミュニケーションの本質とスキルをさらに整えていくために、是非ご一緒いたしましょう。お目にかかれまことを楽しみにしております。



吉田 晋 日本私立中学高等学校連合会 会長 一般財団法人日本私学教育研究所 理事長
 学校法人富士見学園 理事長 富士見丘中学高等学校 学校長

教育基本法及び教育振興基本計画に規定された「私立学校教育の振興」を実効性あるものとするためには、各私立中学高等学校が自主性・独自性を発揮し教育の質の面で公立学校と対等に競争できる環境整備が必要です。私立中学高等学校を巡る状況と課題を整理し、私学教育・経営のあり方を考えていきます。



若林 直樹 京都大学経営管理大学院 教授

複数の人間から成る組織の意思決定とやる気について議論します。働き方改革以来、社員のやる気の高め方への現代的なダイナミックなアプローチが課題です。意思決定についても合理性基準では無く、行動科学的な観点から、実際のパイアスや制約の問題やその改善が必要なことが議論されています。



和田 孫博 兵庫県私立中学高等学校連合会 副理事長 日本私立中学高等学校連合会 常任理事
 灘中学校・灘高等学校 学校長

大学入試改革を含む教育制度改革のさなか、大学進学を希望する生徒を多く抱えた私学が、建学の精神や独自の校風を守りつつ、未来の日本や世界を支える人材を輩出するためのキーワードは「助け合い」と「脱ガラパゴス」。少子化の中で特色を活かし、輝く私学であり続けよう!

※その他の講師については公式HPで紹介しています。